

中核市移行記念シンポジウム

このたび、八戸市では、平成29年1月1日の中核市移行が、国から正式決定されましたので、これを記念して、より活力ある魅力的なまちを目指すことをテーマに、シンポジウムを開催しますので、お気軽にご参加ください。

入場
無料

事前
申込制

先着
300名

「中核市」とは？

市でありながら、都道府県知事の事務権限の一部を、指定都市に次ぐ規模で、法令に基づき特例的に行うことができる都市のことを言います。

開催日時

平成28年9月3日(土)

13:00~16:30【受付12:30~】

開催場所

八戸グランドホテル (八戸市番町14)
2階 グランドホール

駐車場の数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。

お申込み

定員

先着300名 <事前申込制>

お申込
方法

八戸市総合政策部中核市推進室
へ電話(平日8:15~17:00)、
ファクス(終日)または市ホーム
ページ(終日)の申込みフォーム
により、**8月31日(水)まで**に
お申込みください。

※ご連絡いただきました個人情報適正に管理し、
本事業に関する以外には使用いたしません。

プログラム

(敬称略)

第1部 基調講演

(50分程度)

テーマ「地方が主役の国づくりに向けて」

じんの なお ひこ

東京大学 名誉教授 神野 直彦

1946年埼玉県さいたま市生まれ。81年に東京大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。大阪市立大学助教授、東京大学教授、関西学院大学教授などを経て、現在、東京大学名誉教授。専攻は財政学。前地方財政審議会会長。2009年紫綬褒章受賞。著書に『システム改革の政治経済学』(岩波書店)、『財政学』(有斐閣)、『「人間国家」への改革 参加保障型の福祉社会をつくる』(NHK出版)、『「分かち合い」の経済学』(岩波新書)など多数。



第2部 「未来のはちのへ」中学生作文コンクール

(30分程度)

各賞(最優秀賞・優秀賞・特別賞)表彰、最優秀賞作品朗読発表

第3部 パネルディスカッション

(90分程度)

テーマ「より活力ある魅力的なまちを目指して」

コーディネーター 八戸工業高等専門学校
名誉教授

佐藤 勝俊

アドバイザー 東京大学 名誉教授

神野 直彦

パネリスト 八戸商工会議所 副会頭

河村 忠夫

はちのへウイメンズ 代表

工藤 恵美子

アーティスト

山本 耕一郎

八戸市長

小林 眞

▼▼▼▼▼ ファクスでお申込みの方は、こちらをご利用ください(切り離さず、そのままお送りください) ▼▼▼▼▼

中核市移行記念シンポジウム 参加申込書

ふりがな	<必須>	電話番号	<必須>
お名前	<必須>	ファクス番号	
ご住所	<必須> 〒		

お申込み
お問合せ

主催 八戸市 / 後援 青森県

八戸市 総合政策部 中核市推進室 〒031-8686 八戸市内丸1丁目1-1

電話(TEL) 0178-43-9467 / ファクス(FAX) 0178-47-1485

市ホームページ <http://www.city.hachinohe.aomori.jp/sections/index.cfm?footer=132>